

みんなとともに笑顔いっぱい — 創立百周年 その先の未来へ みんなとともにスマイルミッション —



# みんなとともに



「聖火リレーのサポートランナー」の本校卒への申込は55名でした。12月4日の全校集会で抽選を行い、1名を決めました。本校の代表として、しっかり走ってきてほしいと思います。前回の東京オリンピックは1964年でした。私の記憶の中には、かすかにテレビで見た開会式の場面が残っています。でも、当時は白黒テレビでした。この半世紀の人類の進歩は、ものすごいですね。



## 国立競技場オープニングイベント参加のご案内 ～コカリナの演奏～

先週金曜日に、日本コカリナ協会から次のような連絡がありました。

「12月21日(土)に国立競技場オープニングイベントが行われ、東京の子どもたちが参加してコカリナを演奏するが、清明小学校の子どもたちも一緒にどうか。」

私は「無理な話だ」と思いましたが、私の一存で断わるのはどうかと思い、「検討する」ということにしました。

そこで、オープニングイベントの内容をお知らせしますので、「参加したい」というご家庭がありましたら、校長まで連絡をお願いします。なお、学校関係者による引率はないこと、かかる費用は自己負担になることをご了承ください。

### 国立競技場オープニングセレモニー「OUR SPORTS DAY」～コカリナの演奏～

- 1 日時 令和元年12月21日(土) 演奏は午前中の15分(オープニングの1番最初で調整中)
- 2 場所 国立競技場サブトラック or 投擲場 特設ステージ
- 3 演奏予定曲
  - 「ふるさと」 → コカリナでメロディ
  - 「歓びの歌」 → コカリナでメロディ、難しい場合は「ドドド」を吹いてリズムを刻む。
  - 「世界中の友達に平和を」 → 歌と手話(サビだけでも可)
  - ※ この他、黒坂氏の「ひばり」の演奏に合わせて、鳥の声をイメージしてコカリナで音を出す。
- 4 参加予定団体
  - 千駄谷小学校(340名) 四谷第六小学校(有志) 四谷小学校(有志) 第四大島小学校(有志)
  - 新宿養護学校(検討中) 国立競技場の木のコカリナを吹く会(大人200名)
- 5 その他
  - ・ 被災地復興祈念の象徴として、「奇跡の一本松」の布を身につける。布は終了後プレゼントされる。
  - ・ イベント中、会場内にコカリナ用のテントが割り当てられ、路上パフォーマンスも行う。

### 【校長のつぶやき】 その21 「保護者による“車での児童送迎”で危惧していること」

私が、朝、校庭南側の道路を掃除しているのは、「通学路の安全を確保したい」という思いからである。“イチヨウの実”や“イチヨウの落ち葉”を避けて車道側に出ることをできるだけ避けたい、という思いからである。しかし、私の労力では追いつかない。結果、子どもたちは白線の外側を歩くことになる。

そして、その脇をわが子を送る車が通り過ぎていく。一番危惧するのは、「校地内に入る車の動線」と「子どもの歩く動線」が交差することである。動線が交差しないように子どもの動線を変更することも考えてみた。しかし、どう考えても子どもにとって「不利益になる動線」にしかならない。

校地の東側の道路は「午前7時半から8時半まで」は許可車しか通ることができないが、校地の西側から入る道路に規制はない。西側から来る車は何も違反はしていない。また、車で送ってくる事情があるのも分かる。教師も「交差する動線」で駐車場に車を入れているので「教師だけずるい」という話にもなってくるのだろう。

通学路を子どもにとって「不利益になる動線」に変更する前に、まずは、保護者の方の見識に訴える次第である。(簡単に言うと、事故を避けるために、車では学校に近づかず、少しでも遠くからわが子を歩かせてはもらえないか、というお願い)